

令和4年度居武士小学校学校評価結果（前期）

項目No.	職員評価項目	今年度前期		今年度末		関連保護者評価項目	今年度前期		今年度末		関連児童評価項目	今年度前期		今年度末	
		今年度前期	今年度末	今年度前期	今年度末		今年度前期	今年度末	今年度前期	今年度末		今年度前期	今年度末		
目指す子どもの姿	1	子どもたちは、3つの「あ」（気持ちの良い挨拶・自分の身を守る安全・生活にけじめをつける後始末）に努めている。	△	△	子どもは、家でも、学校でも、地域でも、挨拶や安全、生活にけじめをつける後始末に気をつけて生活している。	△	△	家や学校、地域でもよく3つの「あ」（挨拶・安全・後始末）をしている。	○	○		○	○		
	2	基本的な学習ルールや聞く姿勢の徹底により、子どもたちの規範意識に高まりが見られる。	△	△	授業参観などから、学習や生活のきまりを守って学校生活を送ろうとする子どもの意識が見られる。	○	○	授業中は、次のことをがんばり一生懸命勉強している。	○	○	・先生の話をしっかり聞く	○	○		
								・ともだちと話し合いをしながら学んでいる。	○	○					
								・ノートをきちんととる。	○	○					
								・学校生活のきまりを守っている。	○	○					
	3	板書・ノート指導、読み書き計算の重視、言語活動の充実により、基礎基本の力や主体的に学ぶ力が育ってきた。	△	○	子どもは、学校での勉強が分かりやすいと言っている。 子どもは、読み書き計算を中心に基礎的基本的な学力や表現力を身につけている。	○	○	学校での勉強は分かりやすい。	○	◎					
	4	子どもたちは、朝読・昼読・家読に進んで取り組んでいる。	○	△	子どもは、読書に取り組んでいる。	△	△	朝読、昼読、家読に進んで取り組んでいる。	△	△					
5	子どもたちは、宿題や家庭学習を継続し、復習や予習、発展的な学習などに取り組んでいる。	△	△	子どもは、宿題や家庭学習に取り組む習慣を身につけてきている。	○	○	毎日、宿題や家庭学習に取り組んでいる。	○	○						
6	日常的な体力づくりにより、運動に対する意欲、体力が高まりが見られる。	○	○	子どもは、健康に気を配り、運動や遊びに興味を持って取り組んでいる。	○	○	家や学校、地域で運動したり、外で友達と遊んだりしている。	○	○						
7	子どもたちは、一人ひとりの活動の高まりを認め合うこと（共感的理解）により、自己存在感や有用感を実感してきている。	△	○	学校は、児童の悩みや問題等に親身に応じ、適切に対応している。 学校は、児童の個性や能力を適切に見取って評価し、それらを伸ばすように努めている。 子どもは自己存在感や有用感を感じ、学校生活を楽しんでいる。	○	◎	困った時や悩んだ時、先生はきちんと相談にのってくれる。	◎	◎						
					◎	◎	何事にも積極的にチャレンジしている。	○	○						
					○	○	学校に行くのは楽しい。	○	◎						
							自分のよい所を学習や生活に生かしている。	○	△						
教育活動等	8	月毎、教科毎にバランスのよい授業時数を確保し、適切に指導している。	○	○											
	9	研修活動に主体的に取り組み、指導方法の工夫改善に努めている。	△	○											
	10	道徳の時間はもとより、全教育活動を通じて道徳教育の充実を図っている。	○	○	学校生活や家庭生活を通して、自分や人のよさを認め、大切にすることが育ってきている。	○	○	仲間はすれやいじめをしないで、自分や友だちを大切にしている。	◎	◎					
組織運営	12	各分掌が連携を取り、効率的に学校運営を進めている。	○	○											
	13	教務を中心に学校運営に参画できている。	○	○											
環境育	14	教材・備品・図書等について計画的に整備が進められている。	○	○											
開かれた学校づくり	15	町内幼・小・中・高校と相互交流を深めるとともに、必要に応じて教育機関との連携に心がけている。	○	○	学校は、幼・小・中学校と連携をとり、交流学习や教育活動の充実に努めている。	△	○								
	16			学校は、学校運営協議会と連携して教育活動を推進している。	○	○									
教職員の育成	17	人事評価シートの目標が適切であり、改善に向けて努力している。	○	○											
	18	効率的な業務推進に努めている。	○	○											
	19	服務規律を遵守している。	◎	◎											
家庭教育	20			家庭では、朝食を必ずとることやゲームをする時間、学習時間など生活リズムについて話し合っている。	○	○									
	21			家庭では、子どもが家庭でも読書に親しむよう声かけをしたり、図書館や移動図書の活用を促すなど、読書環境の充実に努めている。	△	△									

* アンケート各項目の平均を以下の計算式により算出し、◎～2.5以上 ○～2.0以上2.5未満 △～2.0未満で評価しました。

平均 = (Aの人数×3+Bの人数×2+Cの人数×1+Dの人数×0) ÷ 総人数 (不明は除く)

教職員アンケート結果より

I 成果

- ①朝読、昼読、家読に進んで取り組んでいること。
- ②教材・備品・図書等について計画的に整備が進められていること。
- ③教職員が服務規律を遵守していること。

II 課題

- ①挨拶、安全、後始末の定着が十分ではないこと。
- ②基本的な学習ルールや聞く姿勢の徹底が十分ではないこと。
- ③板書・ノート指導、読み書き計算の重視、言語活動の充実が十分でないこと。
- ④宿題や家庭学習の継続が十分ではないこと。
- ⑤子ども達一人一人の自己肯定感、自己有用感の高まりが十分でないこと。
- ⑥研修活動の充実が十分でないこと。

今後に向けて

- ◎挨拶については継続課題です。気持ちが伝わるように目と目を合わせて挨拶することを基本とすることにしました。今後も家庭、地域と連携して指導を継続します。
- ◎基本的な学習ルール、宿題や家庭学習の取組については、後期に向けて指導内容を再確認し、全学級で統一した指導に継続して取り組みます。
- ◎学級経営反省会を実施し、自己肯定感、自己有用感の高まりを意識した取り組みについて振り返り、後期に向けた改善点を明確にします。

保護者アンケート結果より

I 成果

- ①子どもが読み書き計算を中心に基礎的基本的な学力や表現力を身に付けていること。
- ②学校は、児童の個性や能力を適切に見取って評価し、それらをさらに伸ばすように努めていること。
- ③学校生活や家庭生活を通して、自分のよさを認め、大切にしている心が育ってきていること。

II 課題

- ①3つの「あ」に気を付けて生活することが十分でないこと。
- ②学校は、児童の悩みや問題等に親身に応じ、適切に対応していることが十分でないこと。
- ③町内校との相互交流を深めると共に、必要に応じて教育機関との連携を心掛けること。
- ④家庭での読書の声かけや図書館の活用など、読書環境の充実に努めることが十分でないこと。

今後に向けて

- ◎3つの「あ」の指導については家庭や地域と協力し、三者が一体となって今後も粘り強く指導を進めます。
- ◎全職員が児童の声を真摯に受け止め、問題を共有し、適切に対処できるよう改善します。
- ◎読書習慣の充実については、今後も家読の資料等をお伝えしながら、学校と家庭の連携をより推進していきます。
- ◎町内校との相互交流、連携については学年の取り組みに偏りがありました。後期はコロナ禍でも実施できよう形態を工夫しながら計画的に実施していきます。

児童アンケート結果より

I 成果

- ①学校での勉強は分かりやすいこと。
- ②困ったときや悩んだとき、先生方はきちんと相談ののってくれること。
- ③仲間はずれやいじめをしないで、自分や友だちを大切にしていること。

II 課題

- 朝読、昼読、家読に進んで取り組むこと。
- 学校に行くのは楽しい。

今後に向けて

- ◎成果として見られた点については、この評価が継続できるように指導を続けていきます。
- ◎読書の取り組みについては、量だけでなく質で評価できる方法について検討していきます。
- ◎学校に行くことが楽しいという評価が少し下がりました。授業改善に努めるとともに子ども達の声をしっかり受け止める学級経営の改善に努めます。

学校運営協議会居武士小学校部会より

I 成果

- ①保護者や地域の願いを受け止め、子ども達の実態に応じた教育活動を行っていること。
- ②経営方針や教育活動、子ども達の様子などについて分かりやすく伝えていること。
- ③子ども達を安心して任せられる信頼できるところになっていること。
- ④子ども達が安全で快適な学校生活が送れるよう配慮していること。
- ⑤子どもたちの体力の取り組みを計画的・意図的に行っていること。
- ⑥保護者や地域の方に行事の案内やお礼、訪問時の対応、電話の対応などきちんと行っていること。
- ⑦教職員が後援会や地域の行事に参加したり、保護者や地域と関りをもっていること。

II 課題

- 子ども達の問題行動や悩みなどについて適切に対応していること。

今後に向けて

- ◎児童、保護者からの声をしっかり受け止め、職員間で情報を共有し、適切に対応できるよう改善に努めます。